

<b>20000 生活科学基礎演習 e</b> Basic Seminar on Life Sciences		1 年次～ 前期 2 単位	
担当者	有澤 正樹	履修可能学科	F必
		関連資格	
サブタイトル	“人”に読んでもらえる文章の書き方		
授業内容 ・ ねらい	<p>大学での講義や演習では、レポートを作成したり、人前で発表したりする機会が多々ある。しかしながら、近年の学生の中には、レポートが感想文になっていたり、E-Mail のように一文一文が勝手気ままに改行（段落づけ）されていたりと、レポートとは思えない文書を書くものが散見される。</p> <p>この演習では、レポートを作成するにあたっての“物の考え方”（レポートのテーマについて、どのようにアプローチしていくか）や資料の集め方、分析・考察など、具体的にどうやっていけばよいのかを学ぶために、社会問題などについて実際にレポートを作成しながら考えていく。また、レポートを書くときの文体や構成を始めとする、基本的な文章の書き方についても再確認する。</p> <p>資料の要旨をまとめ、自分の考えを実際に文章にする作業を通じて、一人よがりではない、読んで分かってもらえるレポートの書き方を学習する。</p>		
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス（大学での学び方）</li> <li>・文章の書き方とレポート作成の手順</li> <li>・テーマの決定</li> <li>・文献・資料の収集と整理(1)</li> <li>・文献・資料の収集と整理(2)</li> <li>・話題の決定(1)</li> <li>・話題の決定(2)</li> <li>・構成の決定(1)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構成の決定(2)</li> <li>・「はじめに」を書く(1)</li> <li>・「はじめに」を書く(2)</li> <li>・レポートの作成(1)</li> <li>・レポートの作成(2)</li> <li>・レポートの作成(3)</li> <li>・「おわりに」を書く</li> </ul>		
教科書 参考書	教) 参) 必要に応じてプリントを配布する。		
評価方法	出席状況およびレポート。		
事前準備学習 履修条件等	この演習では、現代社会の問題や関心の向けられているテーマについてのレポート作成を行うので、新聞やテレビニュースなどを見て世の中の動向を掴んでおくこと。		